

Ⅱ 事業

【注意】

西河原公民館図書室の事業については、「狛江市公民館の活動の記録(令和2年度)」を御覧ください。

1 子どもと子どもの読書活動を支援する人へのサービス

子どもたちが読書の楽しさや喜びを知り、読書する力を身につけるため、子どもの発達段階に応じた資料を選定・収集し提供しています。また、おはなし会をはじめとするイベント事業や各種推薦図書リストの発行、図書展示のほか、小・中学校や学校図書館との連携、子どもの読書活動を支援する大人へのサービスなどを継続して行っています。「第三次狛江市子ども読書活動推進計画」に基づいて、関係部署と連携しながら子どもの読書活動に関する環境整備に努めています。

2年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、主な集会行事を見合わせることでとなりました。一方で、館内装飾や図書展示の充実を図り、定例おはなし会の形式を変えて「えほんのじかん」として試みるなど、様々な工夫を凝らしました。また、来館利用だけでなく電子図書館の開設や読書手帳の導入といった新たな取り組みも始めています。引き続きコロナ禍においても児童サービスの向上を目指し、様々な取り組みを進めて参ります。

2月の展示：特集テーマ

「いのちを救う現場で働く人たち」

病院を舞台にした物語の本やウイルスや感染症に関する児童書を集めました。

その後方、窓際装飾で「STAY HOME」「おうちでよう」と呼びかけています。



様々な告知や季節の行事にちなんだコスチュームで活躍したくまのぬいぐるみの‘クータ’。衣装のほとんどを図書館員が手作りし、様々な姿で来館者の皆さんを迎えました。

＜イベント・講座＞

2年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、主な事業を中止しました。

子ども読書の日（4月23日） ⇒秋の読書週間に時期を変えて実施

~~4月23日から5月12日まで「こどもの読書週間」として様々な企画事業を実施しています。~~



11月5日～9日

「ひみつのこづつみ

どんな絵本がはいているかお楽しみ」

1セット当たり3冊ずつの絵本を組み合わせて、100セットを用意しました。

科学あそび（夏季）

~~夏休み中の小学生を対象として、ゲストティーチャーによる簡易な科学実験や科学工作を楽しむ教室を開催しています。テーマに合わせた知識絵本や科学読み物も紹介します。~~

子ども図書館員（夏季）

~~小学校4～6年生を対象に、図書館の仕事を体験するイベントを実施しています。~~

特別おはなし会

~~プロの語り手をゲストにお招きして、特別プログラムのおはなし会を開催しています。~~

児童行事实技講座（秋冬季）

子どもの読書活動を支援する大人のための講座を実施しています。

＜おはなし会＞

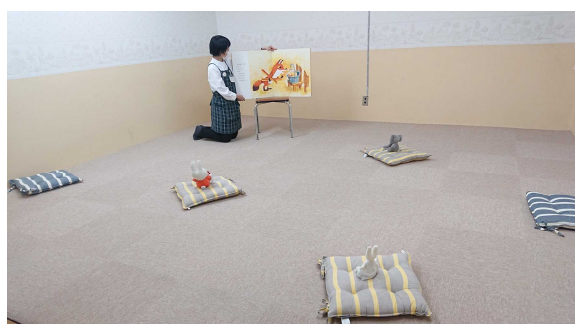
子ども向けのおはなし会事業は、市内のおはなしグループや個人登録のおはなし会ボランティアの協力を得ながら、定例会を実施する他にクリスマスなど季節のおはなし会や土曜日開催のおはなし会など、さまざまな機会をつくってきました。2年度は、定例のおはなし会事業を中止し、これに代えて「えほんのじかん」を開催しました。

	子どもおはなし会	親子で楽しむおはなし会		土曜日おはなし会
開催日	毎週水曜日	第2・4木曜日		不定期
対 象	4歳から小学生	0・1歳児と保護者	2・3歳児と保護者	幼児と保護者

＜えほんのじかん＞

7月22日から毎週水曜日の「子どもおはなし会」に代わるイベントとして、少人数、短時間で絵本の読み聞かせを行う「えほんのじかん」を試みました。1回の参加人数は、対象年齢の子どものみ5人を上限とし、時間は15分以内で絵本を数冊読みました。1日に2回(15:30～15:45と16:00～16:15)参加の機会を設けました。室内では互いに距離を置き、担当者はもちろんのこと、参加者にも検温や手指消毒の協力を求めるなど感染予防対策を徹底しました。このような形の中でも今まで来ていた子どもが走って来て参加をしてくれたり、通常の時間では参加していなかった方の参加もありました。他のイベントが少ない中、大変楽しみにしているという感想をいただきました。また換気のために窓や入り口が開いているなかでもじっと絵本に見入っている子どもたちの姿が印象的でした。

	えほんのじかん
開催日	毎週水曜日
対 象	4歳から小学生
実施日数	36日(72回)
参加人数	138人



【イメージ写真】平時のおはなし会とは違い、離れて置いた座布団に座ってもらい、大型絵本を使用するなどしました。

＜児童行事实技講座＞

「様々な紙芝居の紹介と演じ方」

講師：荒木文子さん(紙芝居の作り手・演じ手)

日時：①10月15日(木)②11月11日(水)いずれも午前10時～正午

会場：中央公民館 ①講座室 ②第四会議室

参加人数：①13人 ②16人



一昨年行った同講師による講座が好評でしたが、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止になった回があったことから、再度この講座を開催しました。今回は講師が演じるものを見て学ぶ、という形で行われました。

紙芝居を対象別や内容別に分類し、それぞれ演じる上で注意する点を挙げながら講師が実演しました。受講者はとても刺激を受け、ボランティアが行える状況になったら、様々な場所で演じていきたいとの感想が寄せられました。

＜図書展示＞

季節の行事や子どもたちにとって身近な事柄をテーマに、関連する絵本や図書を集めたり、それにちなんだ装飾を行ったりして、いろいろな本との出会いのきっかけをつくる企画展示をしています。2年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策の一環として利用を制限している閲覧テーブルを展示コーナーとして活用しました。特集テーマによって期間の長短を調整することで、いつ来館しても新鮮味を感じられ、館内での滞在時間を短縮する観点からも効率よく読みたい本を探そう配慮しました。

期間	特集テーマ	設置場所
6/1～7/27	Enjoy Reading! 中高生にすすめる本	一般正面展示架
6/24～7/6	雨の日のできごと	児童コーナー閲覧机
7/1～7/6	七夕のおはなし	児童コーナー閲覧机
7/8～7/20	おばけとようかいのほん	児童コーナー閲覧机
7/8～7/27	プラスチックごみのゆくえ みんなの地球を考えよう	児童コーナー閲覧机
7/22～8/24	夏休み課題用参考図書	児童コーナー特設
7/29～8/17	戦争と平和を考える子どもの本	児童コーナー閲覧机
8/12～8/17	夏の本	児童コーナー閲覧机
8/19～9/14	えほんで見る恐竜	児童コーナー閲覧机
9/9～9/21	えほんで会えるおじいちゃんおばあちゃん	児童コーナー閲覧机
9/16～10/19	日本絵本賞歴代受賞作品	児童コーナー閲覧机
9/23～9/30	交通安全の本	児童コーナー閲覧机
10/1～10/19	絵本で親しむアートの世界 芸術の秋！	児童コーナー閲覧机
10/21～10/30	ハロウィンの本	児童コーナー閲覧机
11/5～11/9	読書週間企画「ひみつのこづつみ」	児童コーナー閲覧机
11/11～11/23	本と図書館を愛する人の物語	児童コーナー閲覧机
11/11～12/25	クリスマスの絵本	児童コーナー閲覧机
12/26～1/11	正月・うしの本	児童コーナー閲覧机
1/13～1/25	らくごの絵本	児童コーナー閲覧机
1/20～2/1	節分の絵本	児童コーナー閲覧机
1/27～2/15	いのちを救う現場で働く人たち 病院を舞台にした物語	児童コーナー閲覧机
2/17～3/1	猫のえほん大集合！ 2月22日は猫の日	児童コーナー閲覧机
2/17～3/3	ひなまつりの本	児童コーナー閲覧机
3/3～3/22	3.11 が教えてくれた自然災害と防災の本	児童コーナー閲覧机
3/10～3/15	いちごのほん	児童コーナー閲覧机
3/17～3/31	はるがきた！ 新入学・進級の本	児童コーナー閲覧机
3/24～4/19	アンデルセン童話の世界	児童コーナー閲覧机

7月)七夕の絵本



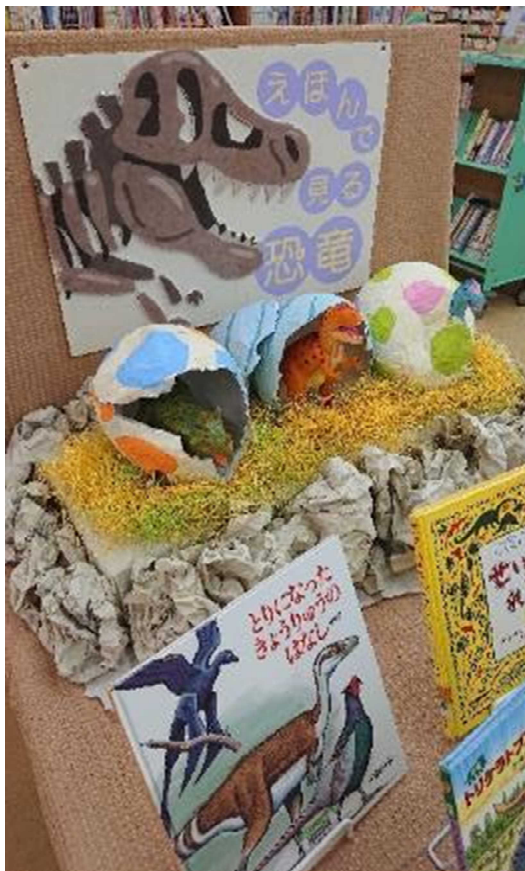
7月)プラスチックごみのゆくえ



1月)日本の話芸が題材の本



8月)恐竜の絵本、大集合！



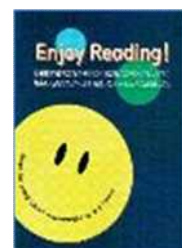
3月)アンデルセンの誕生日にちなんで



＜推薦児童図書リストの発行＞

図書館がすすめる本を手にとってもらえるように、紹介冊子やリーフレットを作成し、対象資料の特集コーナーを設置しています。また、発行物は市内図書室や学校図書館などへも配布しています。2年度は、ブックスタート事業で配布している絵本の入れ替えに伴い「赤ちゃんに贈るファーストブック」を改訂しました。

タイトル	発行日	内容
このほんしってる？2020 (幼児から小学生まで)	年1回発行	前年に刊行された児童図書や絵本の中から選定して紹介
Books for you 2020 (中学生から)	年1回発行	前年に刊行された児童図書の中から選定して紹介
赤ちゃんに贈るファーストブック (0・1・2歳児に読んであげたい絵本)	令和2年10月改訂5版 (平成22年1月初版)	3・4ヶ月健診で実施のブックスタート時に配布
図書館で会える絵本 (3～6歳に読んでほしい絵本)	平成30年3月改訂2版 (平成22年3月初版)	読み継がれた優良絵本を中心に選定して紹介
読書のみちしるべ (小学生にすすめる本)	平成30年12月初版3刷 (平成27年3月初版)	読み継がれた基本図書を中心に学年別に選定して紹介
Enjoy Reading ! (中高生にすすめる本)	令和2年3月初版	中高生の身近にあるテーマを中心に選定して紹介



＜絵本の貸出ベストリーダー10＞

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

順位	タイトル	作 者	出版社
1	おばけのてんぷら	せな けいこ／作・絵	ポプラ社
	ぐりとぐら	大村 百合子／え	福音館書店
3	おふろだいすき	林 明子／絵	福音館書店
4	ほね、ほね、きょうりゅうのほね	パイロン・パートン／さく	ポプラ社
5	おばけのパーバパパ	アネット＝チズン／さく	偕成社
6	はらぺこあおむし	エリック＝カール／さく	偕成社
	めっきらもっきらどおんどん	ふりや なな／画	福音館書店
8	11ぴきのねことあほうどり	馬場 のぼる／著	こぐま社
9	せんたくかあちゃん	さとう わきこ／さく・え	福音館書店
	ぞうくんのさんぽ	なかの ひろたか／さく・え	福音館書店

＜ヤングアダルト（Young Adult）＞

主に中高生を中心とした若い世代をヤングアダルトと呼び、世代の特性を考慮した資料の収集を行っています。2年度は、推薦図書リスト「Enjoy Reading！」の掲載図書について常設展示をして、小冊子は館内配布の他に市立中学校を通じて生徒に配布しました。これと共に、図書館活用促進のためのリーフレットも新たに作成し配布しています。なお、昨年度まで実施した「YA！週末図書館クラブ」は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため開催を見合わせました。

＜学校図書館への協力貸出＞

市内小・中学校の各学校図書館を窓口として協力貸出を行っています。毎週1回FAX受付による貸出依頼のほか、インターネット予約や来館取り置き分を含めた資料の配送も行います。配送は週2回月曜と木曜に学校専用便を運行し、学校間同士の相互貸借にも利用できます。2年度は73回実施しました。

小学校名	狛江 第一小	狛江 第三小	狛江 第五小	狛江 第六小	和泉小	緑野小	小学校計
貸出冊数(冊)	771	486	1,077	988	735	9	4,066
(内学級文庫)	(0)	(0)	(676)	(0)	(0)	(0)	(676)

中学校名	狛江 第一中	狛江 第二中	狛江 第三中	狛江 第四中	中学校計	全校計
貸出冊数(冊)	313	359	274	242	1,188	5,254

＜施設見学・職場体験＞

小学校の地域探検や公共施設見学、中学生・高校生が学校を離れて地域の商店や民間企業、公的事業所などの職場で、実際に仕事を体験する事業を受け入れています。

図書館では、職場体験の「働くことの意義や仕事の大切さを感じ取る」などの目的が達成できるように支援するとともに、生涯を通じての読書習慣や図書館利用の促進を図ることを目的として実施プログラムを組んでいます。

2年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策を施した内容を担当教員と相談し、日程を縮小するなどの調整をしたものの、残念ながらそのほとんどについて実施を見合わせる結果となりました。



【中学生の職場訪問】

種別	学校名	学年	人数	実施日	日数
施設見学	狛江第一小学校	2年生	先生のみ5人(※)	9月8日	1日
職場訪問	狛江第三中学校	2年生	3人	10月15日	1日
施設見学	狛江第三小学校	2年生	80人	3月9日	1日

※児童の来館は見合わせ、担当教員のみ見学を実施。教員が情報を持ち帰り、事前に図書館が配布した資料と併せて児童にレクチャーを行った。

2 読書の楽しさを知るきっかけづくり

＜ブックスタート＞

ブックスタートとは、赤ちゃんとその保護者が、絵本を介してゆっくり向き合い、心触れあうひとときを持つためのきっかけづくりをすることを目的とした事業です。

狛江市では、例年、司書とブックスタート説明員が3～4か月児健康診査会場で赤ちゃんに対面で読みきかせを行い、絵本1冊と「絵本リスト」などを贈呈していました。2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う3～4か月児健康診査の集団検診の中止のため、郵送による絵本と絵本リスト等の贈呈を行いました。

ブックスタート配布絵本タイトル

ブックスタート配布絵本タイトル(内訳)	冊数
『いないいないばあ』(童心社)	116 冊
『じゃあじゃあびりびり』(偕成社)	147 冊
『くっついた』(こぐま社)	10 冊
『がたんごとん』(福音館書店)	143 冊
『くだもの』(福音館書店)	2 冊
『ぴょーん』(ポプラ社)	221 冊

ブックスタート配布絵本の推移

平成				令和
28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	2 年度
746 冊	704 冊	668 冊	697 冊	639 冊



【ブックスタートパック】

＜セカンドブック・サードブック＞

小学校・中学校に入学する幼児・児童に対し、読書の楽しさを知るきっかけづくりと、自発的な読書活動につなげることを目的として、セカンドブック事業・サードブック事業を実施しています。司書がおすすめするセカンドブック 12 タイトル、サードブック 16 タイトルの中から子ども自身に1冊を選んでもらい、本への親しみや興味を持ち、豊かな心の醸成に繋がるような、今後の人生の宝となる本との出会いとなることを願って贈呈をしています。

令和3年4月入学者に対しては、3月1日から3月31日まで中央図書館及び各図書室において、セカンドブック・サードブック対象本の展示を行いました。セカンドブックは次年度より一部が市内各小学校で各担任から贈呈する方式に変更となるため、教室での見本展示用の図書を購入しました。サードブックは、昨年度同様に新型コロナウイルス感染症予防対策のため贈呈会は実施せず、事前にQRコード等からお申込をいただき、中央図事務室にて個別に贈呈を行いました。



【対象本の展示】

令和2年4月入学の子どもを対象としたセカンドブック・サードブックの贈呈内容は、次のとおりです。

【令和2年4月小学校入学者セカンドブック贈呈内訳】

令和2年6月30日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『ちからたろう』(ポプラ社)	24 冊	『なぞなぞのすきな女の子』(学研)	50 冊
『こねこのぴっち』(岩波書店)	73 冊	『1ねん1くみ1ばんワル』(ポプラ社)	79 冊
『ひとまねこざる』(岩波書店)	42 冊	『番ねずみのヤカちゃん』(福音館書店)	42 冊
『ろくべえまってるよ』(文研出版)	43 冊	『ふたりはともだち』(文化出版局)	38 冊
『すいかのたね』(福音館書店)	57 冊	『ダンゴムシみつけたよ』(ポプラ社)	43 冊
『わにのはいた』(大日本図書)	48 冊	『ぼく、あぶらぜみ』(福音館書店)	23 冊
		合計	562 冊

【令和2年4月中学校入学者サードブック贈呈内訳】

令和2年6月30日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『考える練習をしよう』(晶文社)	27 冊	『精霊の守り人』(偕成社)	27 冊
『武器より一冊の本をください』(金の星社)	13 冊	『竜馬がゆく 1 立志篇』(文藝春秋)	23 冊
『エンデュランス号大漂流』(あすなろ書房)	17 冊	『ねらわれた星』(理論社)	54 冊
『素数ゼミの謎』(文藝春秋)	32 冊	『よりぬきマザーグース』(岩波書店)	1 冊
『生活図鑑』(福音館書店)	73 冊	『弟の戦争』(徳間書店)	15 冊
『君たちはどう生きるか』(ポプラ社)	23 冊	『マチルダは小さな大天才』(評論社)	20 冊
『ポケット詩集』(童話屋)	3 冊	『種をまく人』(あすなろ書房)	6 冊
『羅生門 杜子春』(岩波書店)	14 冊	『星の王子さま(愛蔵版)』(岩波書店)	19 冊
		合計	367 冊



【セカンドブック対象本】



【サードブック対象本】

3 成人へのサービス

さまざまな成人の利用者の要望に応えるため、資料を選定・提供しています。また、時事や季節に応じた図書展示や事業を行い、読書推進を図っています。

2年度は、オリンピック・パラリンピック開催に向けて、メダル獲得の多い国などを紹介する展示を行いました。また、市制施行 50 周年を迎えたことにあたり、資料や写真を通して粕江の魅力を再発見していただく取組みを行いました。この他、粕江は絵手紙発祥の地として製作活動も活発に行われていることから、粕江の魅力のひとつとして始めた絵手紙資料の展示を常設化しました。絵手紙協会から季節ごとに絵手紙を御提供いただいています。

<図書展示>

期間	テーマ	設置場所
6/24～7/20	そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。ワクワク・ライフ・バランス（男女共同参画週間）	一般展示コーナー
7/15～8/17	スイーツ大集合！（ミニ展示）	一般展示コーナー
7/29～8/24	平和を求めて 2020 ～この 1 年間の受入図書・語り継ぐ戦争～	一般展示コーナー
8/19～9/28	暑さに負けない身体づくり（ミニ展示）	一般展示コーナー
8/26～9/7	本で旅しよう！	一般展示コーナー
9/9～9/21	敬老の日 読書のすすめ 2020	一般展示コーナー
9/16～10/19	粕江市市制施行 50 周年 ～あらためて知ろう ふるさと粕江～	一般窓展示コーナー
9/23～10/19	しっかり食べて丈夫な体づくり 食育週間関連展示（健康推進課協力）	一般展示コーナー
9/30～11/9	100 年経っても語り継がれる アガサ・クリスティ（ミニ展示）	一般展示コーナー
10/21～11/16	粕江の魅力 ～絵手紙と小池邦夫～	一般窓展示コーナー
10/21～11/16	どんでん返し！&意外な結末（読書週間 ラストページまで駆け抜けて）	一般展示コーナー
11/11～12/21	世界をつなぐ東京オリンピック アメリカ（ミニ展示）	一般展示コーナー
11/18～11/30	あなたの知らない服の世界	一般展示コーナー
11/18～12/28	粕江の魅力 ～粕江ロケ地めぐり～	一般窓展示コーナー
12/2～12/14	東京 2020 パラリンピックにむけて（障害者週間 2020）	一般展示コーナー
12/16～1/18	冬が舞台のストーリー	一般展示コーナー
12/23～1/11	世界をつなぐ東京オリンピック ロシア（ミニ展示）	一般展示コーナー
1/6～	粕江の魅力～絵手紙コーナー ※常設化	一般窓展示コーナー
1/13～2/8	世界をつなぐ東京オリンピック ドイツ（ミニ展示）	一般展示コーナー
1/20～2/15	新着 大活字本 2021	一般展示コーナー
2/10～3/8	世界をつなぐ東京オリンピック イギリス（ミニ展示）	一般展示コーナー
2/17～3/15	図書館で防災力を身につけよう	一般展示コーナー

3/10～4/12	世界をつなぐ東京オリンピック フランス（ミニ展示）	一般展示コーナー
3/17～4/19	図書館で春を見つけよう！	一般展示コーナー

<発行物>

発行日	タイトル
9月 23 日	「こまえ図書館だより 第 72 号」



4 利用支援サービス

中央図書館では、図書館への来館や読書に困難を感じる方を支援するサービスを行っています。

2年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策をとりながら事業を行うこととなりました。対面朗読では、利用支援サービス協力員と利用者との間に衝立を設置し、時間を短縮して実施しました。また近年の課題となっていた協力員の増員を目的とした音声 DAISY 製作者養成講習会も、衝立の設置やフェイスシールドを利用する等、感染対策をとりながらの開催となりました。

<展示>

利用支援サービスの周知とより多くの方の利用促進を図る目的で、展示を行っています。

◆敬老の日読書のすすめ 2020

[展示期間]9月9日(水)～9月21日(月)

「敬老の日 読書のすすめ」は、「心ゆたかに生涯読書」を目標に、中・高年の方々に読書を楽しんでいただくために進めている運動です。公益社団法人 読書推進運動協議会が作成しているリーフレット掲載作品を中心に、老後の過ごし方、生き方の秘訣などをテーマにしている資料の紹介を行いました。



◆障害者週間 2020

[展示期間]12月2日(水)～12月14日(月)

毎年12/3から12/9の障害者週間にあわせて、展示をしています。本年度は、TOKYO2020パラリンピックに向け、「パラリンピック・パラスポーツについて」・「パラアスリートについて」・「パラアスリートを支える人々について」というカテゴリー別に関連する本の紹介を行いました。



◆新着大活字本

[展示期間] 1月20日(水)～2月15日(月)

大活字本は低視力の方や高齢の方などにも読みやすいように、文字の大きさや行間等を調節して、大きな活字で組み直した本です。2年度に購入した大活字本を展示しました。通常下位巻は書庫にありますが、この期間はすべて開架において紹介しました。



<音訳講習会>

◆音声 DAISY 製作者養成講習会(高齢障がい課共催)

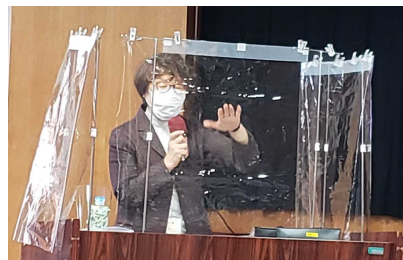
[開催日時]

- ① 説明会 9月29日(火)
午後1時30分～3時
- ② 音訳講習会 10月6日～11月24日の毎週火曜日
(11月3日(祝)を除く全7回)午後1時30分～3時30分
- ③ 編集講習会 11月25日(水)から27日(金)
(全3回)午前10時～正午・午後1時～3時

[開催場所] 中央公民館第一会議室、講座室、第四会議室

[参加者] 7名出席

[講師] ①職員、②③NPO 法人 DAISY TOKYO



利用支援サービス登録協力員のスキルアップを目的として、対面朗読講習会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止となりました。

【開催中止】◆対面朗読講習会

[開催日時]

- ① ~~図書館ボランティア養成講座~~ 3月2日(火) 午前9時30分～12時
- ② ~~対面朗読講習会~~ 3月10日(水) 午後1時30分～3時30分

[開催場所]

- ① ~~②ともに中央公民館講座室~~

[講師] ① ~~小畑信夫さん~~ ② ~~遠藤美恵子さん~~

＜高齢者施設への配本＞

高齢者への読書支援の一環として、市内の高齢者施設へ大活字本等の配本を行っています。2年度は、3施設に計360冊お届けしました。新型コロナウイルス感染症予防対策により、5月の配本は中止となりましたが、7月から資料の消毒をはじめ、施設外での受け渡しをするなど感染予防対策をしながらの再開となりました。

配本施設名	冊数	配本日
狛江共生の家	120 冊	7/7(配本のみ) 9/1、11/10、 1/12、 3/2(回収のみ)
こまえ苑	120 冊	
グランダ狛江参番館	120 冊	

＜利用支援サービス事業実績＞

利用支援サービスでは、印刷物を読むことが難しい方に録音資料の貸出し、録音資料を再生する機器の貸出し、点字資料の貸出し、対面朗読を行っています。また、来館することが難しい方には宅配サービスを行っています。2年度は、配本を御希望の利用者が増加したため前年度に比べ配本回数が約3倍になりました。

◎ 2年度利用登録者数（複数登録あり）

登録サービス名	登録者
録音資料の貸出	23 人
点訳資料の貸出	5 人
視覚障害者用情報機器の貸出	13 人
対面朗読	19 人
宅配サービス	16 人

◎ 宅配サービス実績

	配本回数	タイトル数
録音資料	0 回	0
点字資料	0 回	0
その他	62 回	201
合計	62 回	201

※その他には狛江市所蔵のCD、カセットを含む

◎ 登録協力員数

音訳者	11 人
対面朗読者	12 人

◎ 対面朗読実績

延べ回数	7 回
時間数	7 時間

◎ 録音資料・点訳資料

① 蔵書数

(単位：タイトル数)

	総数	うち2年度		
		製作	購入	寄贈
カセットテープ・CD	223	0	0	0
DAISY	262	3	0	4
点字資料	60	0	0	0

② 貸出件数

(単位：タイトル数)

	カセットテープ CD	DAISY	点字 資料
個人への 貸出	7(7)	45(45)	0
他市区等への 貸出	0	2	0

※カッコ内は相互借受分

5 図書館活動を支える人たち

今日の図書館において、より細やかな図書館サービスを目指しそれを実践する上で、市民ボランティアの存在は必要不可欠です。図書館利用者の一人でもあるボランティアの方々が、日頃の活動を通じて、図書館をより理解していただけるような取組みになることを願っています。

<市民グループの活動>

中央図書館では、おはなし会事業や音訳・対面朗読など、それぞれの分野で活動する市民グループの方々と長きにわたって協働してきました。定期連絡会や講座・研修会などを通じて、各グループと図書館職員が交流しながら、図書館利用者へのサービス向上に努めています。

活動区分	活動グループ	活動開始時期	活動者数
おはなし会	狛江おはなしの会くーすけ	平成 10 年	10 人
資料製作	布の絵本製作ボランティアはなみずき	平成 16 年 3 月	6 人
	狛江絵本点訳の会コスモス	平成 25 年 4 月	9 人

<図書館ボランティアの活動・養成講座>

平成 22 年 10 月、図書館活動への参加に意欲のある市民を対象に、図書館ボランティア養成講座を実施して個人のボランティア登録制度を開始しました。

2年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、休館中の活動を中止し、再開後も様々な制限や条件の中での取り組みとなりました。やむを得ず活動を自粛される方もいらっしゃいましたが、「図書館に通うことが日常生活において習慣となっていることを改めて認識した」「無理のない範囲でボランティアを継続していきたい」という感想が寄せられています。



【予防対策をして作業する様子】

活動区分	主な内容	活動実績	活動者数
図書修理	① 資料の補修や破損修理など	86 日、475 冊を修理 (週3日、1回3時間程度)	9人
	② 比較的軽微な破損修理など	52 日、776 冊を修理 (週2日、1回3時間程度)	7人
館内整理	新聞・雑誌の整理整頓、書架整理	91 日 (開館前1時間程度)	5人
資料整理	地域関連記事のクリッピングなど	55 日 (月6日、1回2時間半程度)	10 人
おはなし会	おはなし会の読み聞かせなど	20 日 (月3回、1時間半程度)	8人

◆ ボランティア講座

I 図書館ボランティア養成講座

「コロナ禍における図書館ボランティアについて」【継続者向け】

講師：小畑信夫さん(図書館・メディア研究所代表)
日時：3月2日(火) 午前9時30分～正午
会場：中央公民館講座室



講師は、まず新型コロナウイルスと図書館に関わる
ことについて自身の見解を述べられました。そして情
報提供の必要性やデマに惑わされないために、図書
館は重要な役割を担っており、「過剰な不安」は正し
い情報によって軽減されると語られました。
またオリンピックボランティアを例に、主催者とボラン
ティアが共存していく姿勢、お互いが情報発信をする
重要性も述べられていました。

時事問題も踏まえながら、身近で分かりやすくボラ
ンティアを行う姿勢についての講義は、ボランティアが
共感を得られる内容でした。

II 図書館ボランティア養成講座

「絵本の選び方を再考する」【おはなし会継続者向け】

講師：熊谷佑子さん(「おはなしかめさん」「まほの会」所属)
日時：3月4日(木)・3月11日(木) 午前10時～正午
会場：中央公民館講座室

読み聞かせなどで30年以上活動されている
講師が、多くの経験をふまえて絵本の選び方
の講義を行いました。「絵本」には様々なメッセ
ージがあり、「作品を伝える」大切さをボランテ
ィアに熱く伝えていました。また、絵本関連の賞
を取った本を中心に、沢山の絵本を紹介されま
した。今まで知らなかった絵本を知ることがで
き、絵本への興味がますます湧いてくる内容で
した。

この講座をうけて、人数や時間が限られた状
況での「えほんのじかん」においても、絵本の
良さを子どもに伝えていきたいという気持ちが
さらに増し、有意義であったと感想がよせられ
ました。



各地域センター図書室の取組み

<野川地域センター図書室>

実施日	取組みと内容	備考
6月1日～6月30日	リサイクル事業 図書室前にて廃棄本の無料配布	
7月22日～8月25日	夏休み課題図書・自由研究工作関係図書等展示 夏休み課題図書・自由研究工作関係図書等1週間貸出	
8月1日～9日・ 17日～23日	地域センター図書室の午前中開室の実施	
10月21日・22日・31日 11月1日・2日	五小まち探検	親子 16 名
通年	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示 絵手紙紹介コーナー 「このほんしってる? 2020 年」紹介コーナー 「赤ちゃんに贈るファーストブック」紹介コーナー その月の行事等に合わせ、関連する絵本を展示 新着児童図書紹介コーナー	

<上和泉地域センター図書室>

実施日	取組みと内容	備考
7月22日～8月25日 8月1日～8月23日	夏休み課題図書等展示 地域センター図書室の午前中開室の実施(8/10-16 は通常開室)	
8月	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	開催中止
9月	リサイクル事業 ※1階ロビーにて 廃棄本の無料配布(一般書・雑誌)(9/5～)	一般書 460 冊 雑誌 367 冊
12月	クリスマス展示 クリスマスの飾り付け 関連図書の展示(11/22～)	
3月1日～3月31日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	
3月	リサイクル事業 ※1階ロビーにて 廃棄本の無料配布(雑誌)(3/22～)	354 冊
通年	書庫保管本のリストを作者別に掲示 緑野文庫(緑野小学校推薦図書)の展示 「このほんしってる?」展示 新着図書紹介コーナー 毎月テーマを決めて本(児童・一般)を展示	

＜岩戸地域センター図書室＞

実施日	取組みと内容	備考
6月30日～7月7日	七夕かざり 短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	
7月22日～8月25日	夏休み課題図書等展示	
8月1日～8月23日	地域センター図書室の午前中開室の実施(8/10-16は通常開室)	
8月	夏休み子ども教室	開催中止
8月27日～10月20日	今秋のあきの読書推薦図書の展示	
10月	リサイクル事業 廃棄本の無料配布	約400冊
12月	クリスマスの展示 クリスマスツリーの飾り付け 関連図書展示	
3月7日～3月27日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	
通年	本の展示 このほんしってる？ 2020 新着図書コーナー(一般・児童) 図書館で会える絵本(3～6歳に読んでほしい絵本) 小学生向け推薦図書の展示「読書のみちしるべ」 その月の行事に合わせ、関連する絵本を展示	

＜南部地域センター図書室＞

実施日	取組みと内容	備考
6月23日～7月7日	七夕かざり 短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	開催中止
7月1日	子ども七夕会	開催中止
7月20日～8月31日	夏休み課題図書等の展示	
7月18日～8月31日	地域センター図書室の午前中開室の実施	開催中止
8月	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	開催中止
10月31日～11月17日	リサイクル事業 南部地域センターまつりにて廃棄本の無料配布	1,234冊

12月9日	子どもクリスマス会 人形劇(協力:人形劇サークルぶんぶん) 「みんなうんち」ほか 午前2回:乳幼児対象 午後1回:幼児～小学生低学年	午前2回: 親子 62名 午後1回: 子ども 17名 大人 4名
4月～3月 (7・8・12・3月は除く)	親子で楽しむおはなし会 小川美枝子さん(図書職員) 9・10・11月実施(全3回)	子ども 89名 平均 29名 5回開催中止
3月1日～3月31日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	
通年	新着図書コーナー 絵本コーナーにその月の行事等に合わせ、関係する絵本を展示	

施設概要

館・室名	開館年月日	所在地	面積 (㎡)	閲覧席
		電話		
中央図書館	昭和 52 年 11 月 23 日	和泉本町一丁目 1 番 5 号 市民センター1F	1,310	一般 32 児童 2
		03-3488-4414		
野川地域 センター図書室	昭和 51 年 6 月 2 日	西野川一丁目 6 番 9 号 野川地域センター1F	108.0	3
		03-3480-2211		
上和泉地域 センター図書室	昭和 53 年 8 月 3 日	和泉本町四丁目 7 番 51 号 上和泉地域センター2F	131.7	6
		03-3489-9101		
岩戸地域 センター図書室	昭和 53 年 7 月 23 日	岩戸南二丁目 2 番 5 号 岩戸地域センター1F	86.6	2
		03-3488-7040		
南部地域 センター図書室	昭和 58 年 4 月 3 日	猪方四丁目11番 1 号 南部地域センター1F	119.0	4
		03-3489-2150		
西河原公民館 図書室	平成 18 年 8 月 11 日	元和泉二丁目 35 番 1 号 西河原公民館 1F	174.8	14
		03-3480-3201		

※ 新型コロナウイルス感染症予防対策のため、使用できる席の数を減らしている図書館・図書室があります。



【各図書館・図書室では、新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底に努めています】

登録番号R3-10

令和2年度図書館・図書室事業報告書

令和3年6月発行

発行・編集 狛江市教育委員会教育部図書館

〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号

電話 03(3488)4414

<https://www.library.komae.tokyo.jp/>

印刷 庁内印刷

頒布価格 無償